

世界に平和を・戦争の基地はいらない

羽村平和委員会発・横田基地ミニ情報 2013.7.15 No. 171 連絡先 FAX 042-555-1911



7月9日 空中給油機 KC-130Jスーパーハーキュリーズが横田に飛来



7月9日 11時11分、米海兵隊・普天間基地の空中給油機 KC-130J が横田基地に飛来して、12時08分に離陸しました。何しにきたのでしょうか。

KC-130Jの特徴は、プロペラが6枚、お腹の部分が白いです。沖縄の伊江島補助飛行場で特殊作戦機 MC-130とともに強襲離着陸訓練をよくしています。

三沢基地の F-16 が千歳基地へ 航空従事者は横田のC-130Hが運ぶ



米国空軍と日本の航空自衛隊の間の2国間訓練のために、米軍三沢基地のF-16と米航空従事者が、航空自衛隊千歳基地に行きました。

7月7日、航空従事者を運んだのは横田基地所属のC-130Hです。空対空戦闘でシミュレートされた航空自衛隊(F-15)と米空軍(F-16)が、手に手を取って訓練をするようです。

訓練は、1週間のようなようです。(写真：米軍三沢基地HPより)

横田のアレスティング・ケーブルのチェックに 三沢基地のF-16が飛来



7月10日、横田基地のアレスティング・ケーブルのチェックに、三沢基地のF-16CJ戦闘機が2機、飛来しました。毎年恒例です。

アレスティング・ケーブル(アレスティング・ワイヤーとも言う)とは、飛行機を短い滑走距離だけで着陸・停止させるための支援設備です。滑走路もしくは甲板上に飛行機の進行方向と直角方向(横向き)に張られたアレスティング・ケーブルを、飛行機に装着した

アレスティング・フックで引っかけることで飛行機を急激に減速し、短距離で停止させます。主に航空母艦の着艦制動装置として使用されています。(写真：米軍横田基地HPより)

米軍機の爆音から 平穏な生活を守りたい 新横田基地訴訟原告が弁論

7月10日、東京地裁立川支部で、第2次新横田基地公害訴訟の第1回口頭弁論が行われました。猛暑の中、口頭弁論を前に裁判所に向かって行進をし、裁判所の前で、事前報告会も行いました。

弁論で、大野芳一原告団長は、同基地の騒音公害訴訟を始めて37年たつのに、違法な騒音被害が解消していないと強調。八王子の女性は「第1次新横田基地公害訴訟(2007年確定)の途中で、賠償の対象地域から外されたが飛行機のごう音は変わらず、怒りと墜落の怖さを感じている」と強調。瑞穂町の男性は「夜も飛ぶ米軍機の爆音で、家族と楽しみにしているテレビ番組もぶち壊されている」と告発しました。昭島市からバスの提供があり、傍聴席はいっぱいでした。次回は10月30日(水)11時から101号法廷で行われます。(写真：訴訟団昭島支部提供)



原発も 核兵器も 米軍基地も いらない！

(No. 171 の裏面)

事故収束宣言の撤回、即時原発ゼロへ …県民過半数署名スタート…

東京電力福島第1原発事故から2年4ヶ月たった7月11日、ふくしま復興共同センターは、事故収束宣言の撤回と「即時原発ゼロ」などを求める署名をスタートさせました。来年3月までに県民過半数の100万人の署名をめざします。署名は安倍晋三首相と東京電力社長宛です。

日本政府を核兵器廃絶の立場に立たせよう 核兵器のない世界を実現させよう

今年4月の、2015年核不拡散条約(NPT)再検討会議準備会議で、ブラジル及びローマ法王庁など80カ国が「核兵器は非人道性の兵器であり廃絶しなければならない。いかなる状況下でも核は使われてはならない」との共同声明を出しました。この共同声明への参加を求められた被爆国日本政府は「いかなる状況下でも使われてはならない」は日本政府の考えと違うと、共同声明への参加を断りました。世界中からこの日本政府の態度に強い非難の声が上がっています。

辺野古の海を埋め立て新基地建設はとんでもない …普天間基地は無条件で返還を…

辺野古だけではなく、高江ではオスプレイのヘリパッドをつくり、本土では世界遺産の富士山の麓で実射訓練し、原子力空母は母港化し、米軍機は日本の空を爆音を響かせ飛行しています。

広島・長崎に原爆を落としたのもアメリカ、反核運動をおそれ、原子力の平和利用を口実に原発をつくらせたのもアメリカ、68年も米軍基地を押しつけ国民を苦しめているのもアメリカ。

アメリカ言いなりの日本はNO！ 原発も、核兵器も、米軍基地も、いらない！

7月15日～18日 横田基地で運用即応演習(ORE)が実施される

防衛省北関東防衛局から周辺自治体に対し、横田基地において、運用即応演習(ORE)を実施するという情報提供がありました。要約してお知らせします。

- ◎ 2013年7月15日(月)午前5時から7月18日(木)午前6時頃まで(24時間態勢)
- ◎ 通常の運用時間帯(午前6時から午後10時)における航空機運用の可能性がある。
- ◎ 1回程度のPASの使用予定がある。

特記事項

- ・演習期間中の1日において、基地内ゲートが一時的に閉鎖される可能性がある。
- ・演習等の予定については、諸事情により変更される場合がある。
- ・年間計画における7月16日実施予定の緊急管理演習(EME)は中止された。

● ORE (Operational Readiness Exercise) 運用即応演習とは

仮想戦闘環境における基地の機能テスト。テロ攻撃や航空機又は地上戦闘力等による基地への攻撃を想定し、実践的な即応体制をとることを目的とする訓練。

● PAS (Public Address System) パブリック・アドレス・システムとは

以前はジャイアントボイス (Giant Voice) と呼んでいたもので、大音響の出る特殊なスピーカーを使用し、サイレンや広報を行う。

7月21日(日) 横田座り込みにご参加を！

21日は参議院選挙の投票日ですが、第52回の横田座り込み行動は実施されます。投票に行ってから、ご参加ください。

日米両政府は選挙後、普天間基地にオスプレイを12機追加配備するとしています。オスプレイは沖縄で、3トンブロックの吊り下げ飛行、住宅密集地で危険な飛行など勝手放題です。オスプレイ NO！米軍基地 NO！の世論を広げましょう。



